



## 第 18 号

2012年10月10日 発行

編集発行

日本看護系学会協議会

(事務局)〒781-8515

高知県高知市池2751-1

高知県立大学 看護学部内

日本看護系学会協議会 事務局

E-mail : jana-jim@ccu-kochi.ac.jp

FAX : 088-847-8750

## 会 長 挨 拶



日本看護系学会協議会 会長

野 嶋 佐由美

平成24年6月21日に開催された日本看護系学会協議会総会で、新規役員が承認され、新たなスタートを切りました。役員一同、看護界が直面している様々な課題の解決に向けて、総会で決議された事業計画に基づき、取り組んでまいりますので、どうかご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

さて、日本看護系学会協議会は、第18期の日本学術会議で看護学研究連絡委員会（以下、看護学研連）の発足が認められたことを機に、看護学研連の活動支援を目的のひとつとして、平成13年9月に設立されました。その後、日本学術会議の組織改革に伴って、看護学研連は平成17年9月に解散し、10月から新たな目的を持って踏み出しました。平成17年10月には、看護界における長年の夢でありました日本学術会議会員に南裕子先生が選出され、さらに10名を超える看護系連携会員が生まれ、協議会としても日本学術会議と強固な連携を図りながら、国内外の関連組織と協働して、活動を推進しております。

本学会協議会の目的は、会員である各看護系学会同士の相互交流と連携をはかり、看護学研究の成果を広く社会に還元する学会活動を支援するものです。また人々の健康・生活の質向上のため、国や社会に向かって必要な提言を行い、日本学術会議や国内外の学術組織との相互協力を推進していこうとす

るものです。本学会協議会の活動の中核は、その経緯からみても日本学術会議との連携であり、具体的には、看護学分科会を中心として、学際的な視点から、他の関連領域の分科会等との学術的活動を推進しています。本協議会を通して、看護系学会を担う次世代の学会員が、他の学問領域の動きを知り、学際的な視点から看護の現象を捉えることの必然性に気づかされる重要な機会となっていることをうれしく感じると同時に、自負しているところです。

日本看護系学会協議会は、学術の世界のなかでは、学問領域を支える学会が一同に会して、看護学の体系化と国民への成果の還元を図っている創造的で特異的な存在でもあります。それと同時に、グローバル化とチーム医療のなかで、越境的な視点と活動を展開しつつ、看護学の専門性の確立と可視化に向けて、一層の努力が求められているところです。

会員の皆様とともに、看護学の自律性の確立と看護の価値の普及、そして国民の健康に寄与できるように活動を実現していくことができるよう、なお一層社会のニーズに応え、社会に発信する組織体として成長していきたいと願っております。皆様方からのご支援そして活発なご参加をいただきますようお願い申し上げます。

## 日本学術会議会員となって



日本学術会議第22期 会員  
太田 喜久子

看護界において南裕子先生がはじめて日本学術会議会員となられ、2005年10月から2011年9月までの20期、21期を務められました。南先生は看護学分会を立ち上げられ、高度実践看護のあり方など重要課題について提言、報告、シンポジウム等で精力的に発信を続け、看護の学術の発展を学際的に検討し、さらに日本学術会議の発展に貢献されてきました。

このような南先生の後、大変微力ではありますが、2011年10月から22期の会員に任命されました。日本学術会議第2部（生命科学）健康・生活科学委員会に属しています。

早速、学術会議の大西会長が委員長を務める東日本大震災復興支援委員会災害に強いまちづくり分科会委員となり、提言「二度と津波犠牲者を出さないまちづくり－東北の自然を生かした復興を世界に発信－（平成24年（2012年）4月9日）」作成に参画しました。<http://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-22-tshien2.pdf>

この提言では多領域の専門家からなる集中審議がなされる中、2011年度日本看護系学会協議会と共同で開催したシンポジウムにおける看護系学会の先駆的支援活動の成果を盛り込むことができました。災害支援活動の実績と得られた英知の体系化は、看護学が社会や人々のために貢献することをよりよく明

示することになると改めて思いました。

22期看護系の連携会員は16名、健康・生活科学委員会看護学分会は、他分野委員も含め総勢22名です。看護学分会では今期の課題として次の2つをあげ、取り組みを始めました。1つは、高度実践看護のありかた探究につながる、看護の専門性としての対象への働きかけ論に焦点をあて、働きかけ論の本質、構造を明確にしていこうということです。もう1つは、看護研究者養成について、日本学術会議の役割として、看護の学術を発展させるために、研究者養成の現状を明らかにして、研究者育成、研究環境のありかたを検討する、ということです。

看護系の連携会員には、看護学分会以外の分科会などでも活躍していただいています。私たちは、他の学問分野では類のなかった学会の協議会を形成し、その役割機能が目を見張るように年々発展してきています。協議会と日本学術会議会員との連携も組織的に位置づけられ、実践科学としての看護学発展を促進する環境を育ててきました。これからはさらに発展の成果を内外に証し、誇りを持って次代に継承していけるよう、皆様のご協力とご支援をいただき活動していきたいと思っていますので、どうぞよろしくお願い致します。

## 日本看護系学会協議会 公開シンポジウム

1. タイトル：わが国における高度実践看護師のグランドデザイン
2. 主催：日本看護系学会協議会、日本学術会議健康・生活科学委員会看護学分会
3. 後援：日本看護科学学会、第32回日本看護科学学会学術集会
4. 日時：平成24年12月1日（土）16時40分～18時40分
5. 場所：東京国際フォーラムホールB7（1）＜第2会場＞
6. 開催趣旨：

厚生労働省では看護師の特定行為の認証制度が検討されています。一方で、わが国には専門看護師、認定看護師の資格認定制度もあります。混沌とした今だからこそ、高度実践看護師のあり方について、看護

系学会および看護系団体は高度実践看護師のグランドデザインを描いて共有し、具体的な制度やカリキュラムを推進していく必要があると考えます。本シンポジウムでは、そのための機会を提供します。

7. 司 会：

- 田中美恵子（日本看護系学会協議会副会長、東京女子医科大学教授）
- 高田 早苗（日本看護系学会協議会副会長、日本赤十字看護大学学長）

8. シンポジスト：

- ・わが国における高度実践看護師のグランドデザイン：日本看護系学会協議会・高度実践看護師のあり方検討会委員の立場から  
 内布 敦子（日本学術会議連携会員、兵庫県立大学看護学部教授）
- ・わが国における高度実践看護師のグランドデザイン：高度実践看護師を数多く現場に持つ看護部長の立場から  
 別府 千恵（北里大学病院副院長・看護部長）
- ・わが国における高度実践看護師のグランドデザイン：海外においてNPを取得している立場から  
 クローズ 幸子（亀田医療大学学長、日本看護系大学協議会・高度実践看護師制度推進委員会委員）
- ・わが国における高度実践看護師のグランドデザイン：日本学術会議連携会員の立場から  
 小松 浩子（日本学術会議連携会員、慶応大学看護医療学部教授）

日本看護系学会協議会会員名簿（平成24年10月10日現在）

会 員 名	会 員 名	【役 員】
・ 高知女子大学看護学会	・ 日本循環器看護学会	会 長
・ 聖路加看護学会	・ 日本小児看護学会	野 嶋 佐由美
・ 千葉看護学会	・ 日本助産学会	副会長
・ 日本家族看護学会	・ 日本新生児看護学会	高 田 早 苗 (庶 務)
・ 日本看護科学学会	・ 日本腎不全看護学会	田 中 美恵子 (広報・災害支援事業)
・ 日本看護管理学会	・ 日本生殖看護学会	理 事
・ 日本看護技術学会	・ 日本精神保健看護学会	麻 原 きよみ (企画・災害支援事業)
・ 日本看護学教育学会	・ 日本赤十字看護学会	内 布 敦 子 (高度実践看護師制度あり方検討会)
・ 日本看護教育学会	・ 日本地域看護学会	太 田 喜久子
・ 日本看護研究学会	・ 日本糖尿病教育・看護学会	(日本学術会議・高度実践看護師制度あり方検討会)
・ 日本看護診断学会	・ 日本難病看護学会	数 間 恵 子 (監 事)
・ 日本看護福祉学会	・ 日本母性看護学会	片 田 範 子 (高度実践看護師制度あり方検討会)
・ 日本看護歴史学会	・ 日本慢性看護学会	黒 田 裕 子 (会計・企画)
・ 日本がん看護学会	・ 日本ルーラルナーシング学会	田 井 雅 子 (庶務・ナーシングサイエンスカフェ)
・ 日本救急看護学会	・ 日本老年看護学会	高見沢 恵美子 (会計・日本学術振興会)
・ 日本クリティカルケア看護学会	・ 日本看護医療学会	菱 沼 典 子 (モデル事業)
・ 日本災害看護学会	・ 日本看護倫理学会	南 裕 子 (監事・災害支援事業)
・ 日本在宅ケア学会	・ 日本創傷・オストミー・失禁管理学会	村 嶋 幸 代 (広 報)
・ 日本手術看護学会	・ 日本アディクション看護学会	

－編集後記－

この6月から日本看護系学会協議会の編集を、田中美恵子副会長と共に担当することになりました。宜しくお願いします。目下、看護界は、特定の医行為を看護師が実施できる制度を創出することについて、大きな議論が巻き起こっています。既に、介護職が医療行為を実施することが始まりました。少子高齢化の進む日本で、また、時代の変化の中で、看護とは何か、看護の専門性とは何かが改めて問われています。大きな視野で社会の変化をとらえ、患者さんや人々と共に、最良の解を求めて、行動していきたいものです。幅広い声を集めることも重要です。本ニュースが、その一助になることを願っています。

(広報担当理事・村嶋幸代)

日本看護系学会協議会会員学会

2012年10月8日現在

学会名	理事長	学会連絡先						ホームページアドレス
		郵便番号	学会連絡先住所	学会TEL	学会FAX	学会E-mail	宛先(担当者)	
1 高知女子大学看護学会	野嶋佐由美	781-8515	高知県高知市池2751-1 高知県立大学看護学部内	(088)847-5524	(088)847-5524	kawakami@cc.u-kochi.ac.jp	川上 理子	http://www.kochi-wu.ac.jp/~nsgakkai/index.html
2 聖路加看護学会	山田 雅子	104-0044	東京都中央区明石町10-1	(03)3543-6391	(03)5565-1626	slnr@slcn.ac.jp	山田 雅子	http://sinr.umin.jp/
3 千葉看護学会	酒井 郁子	260-8672	千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1 千葉大学看護学部内	(043)226-2421	(043)226-2421	cans-adm@umin.ac.jp	谷本真理子	http://cans.umin.jp/
4 日本家族看護学会	石垣 和子	929-1210	石川県かほく市学園台1-1 石川県立看護大学内	(076)281-8374	(076)281-8374	family_chiba_u_2007@yahoo.co.jp	石垣 和子	http://square.umin.ac.jp/jarfm/
5 日本看護科学学会	小松 浩子	113-0033	東京都文京区本郷3-37-3 富士見ビル201	(03)5805-1280	(03)5805-1281	jans-office@umin.net	小松 浩子	http://jans.umin.ac.jp/
6 日本看護学教育学会	小山真理子	105-0012	東京都港区芝大門2-12-6 芝ハタビル402	(03)5472-7455	(03)5472-7465	jimukyoku@jane-ns.org	小山真理子	http://www.jane-ns.org
7 日本看護管理学会	鶴田 恵子	150-0012	東京都渋谷区広尾4-1-3 日本赤十字看護大学内 日本看護管理学会事務局	(03)3409-1290	(03)3409-1290	janap@redcross.ac.jp	鶴田 恵子	http://janap.umin.ac.jp
8 日本看護技術学会	菱沼 典子	104-0044	東京都中央区明石町10-1 聖路加看護大学大久保研究室気付 日本看護技術学会事務局	(03)5550-2253	(03)5550-2253	jsnas@slcn.ac.jp	菱沼 典子	http://www.jsnas.jp/
9 日本看護教育学会	永野 光子	260-8672	千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1 千葉大学大学院看護学研究科 看護教育学教育研究分野気付	(043)226-2397	(043)226-2397	jasne-office@umin.ac.jp	中山登志子	http://jasne.umin.jp
10 日本看護研究学会	黒田 裕子	260-0015	千葉県千葉市中央区富士見2丁目22番6号 富士ビル6階	(043)221-2331	(043)221-2332	jsnr@bridge.ocn.ne.jp	黒田 裕子	http://www.jsnr.jp
11 日本看護診断学会	小田 正枝	160-0022	東京都新宿区新宿1-15-11 イマキイレビル (株)グローバルエクスプレス・国際会議センター内	(03)3352-6223	(03)3352-5421	jsnd@convention-access.com	任 和子	http://jsnd.umin.jp/
12 日本看護福祉学会	岡崎美智子	810-0072	福岡県福岡市中央区長浜1-3-1 国際医療福祉大学 福岡看護学部天神キャンパス内	(092)739-4358	(092)739-4343	okazaki-m@iuhw.ac.jp	岡崎美智子	http://kangofukushi.sakura.ne.jp/
13 日本看護歴史学会	川嶋みどり	150-0012	東京都渋谷区広尾4-1-3 日本赤十字看護大学内	(03)3409-0613	(03)3409-0589	yamazaki@redcross.ac.jp	山崎 裕二	http://plaza.umin.ac.jp/~jahsn/
14 日本がん看護学会	鈴木志津枝	204-8575	東京都清瀬市梅園1-2-1 国立看護大学校 日本がん看護学会 飯野京子	(042)495-2354	(042)495-2639	iinok@adm.ncn.ac.jp	飯野 京子	http://jscn.umin.jp
15 日本救急看護学会	中村 恵子	164-0001	東京都中野区中野2-2-3 (株)へるす出版事業部内	(03)3384-8030	(03)3380-8627	jaen@herusu-shuppan.co.jp jaen-adm@umin.ac.jp	中村 恵子	http://jaen.umin.jp
16 日本クリティカルケア看護学会	黒田 裕子	252-0329	神奈川県相模原市南区北里2-1-1 北里大学大学院 看護学研究科クリティカルケア看護学 日本クリティカルケア看護学会事務局		(042)778-9069	jaccn-office@umin.ac.jp	林 みよ子	http://jaccn.umin.jp/
17 日本災害看護学会	南 裕子	781-8515	高知市池2751-1 高知県立大学看護学部内	(088)847-8705	(088)847-8705	jsdn@univcoop.or.jp	森下 安子	http://www.jsdn.gr.jp/
18 日本在宅ケア学会	亀井 智子	162-0825	東京都新宿区神楽坂4-1-1 オザワビル2F (株)ワールドプランニング内 日本在宅看護学会事務センター	(03)5206-7431	(03)5206-7757	world@med.email.ne.jp	亀井 智子	http://www.jahhc.com/
19 日本手術看護学会	菊地 京子	113-0033	東京都文京区本郷3-19-7 本郷三宝ビル4F	(03)3813-0485	(03)3813-0539	jona@yacht.ocn.ne.jp	星 正行	http://www.jona.gr.jp/index.shtml
20 日本循環器看護学会	吉田 俊子	981-3298	宮城県黒川郡大和町学苑1番1 宮城大学看護学部 吉田研究室内 日本循環器看護学会事務局 淡路 理智子	(022)377-8242	(022)377-8242	yosidats@myu.ac.jp	淡路理智子	http://www.jacn.jp/
21 日本小児看護学会	及川 郁子	166-8532	東京都杉並区和田3-30-22 大学生協学会支援センター内 日本小児看護学会事務局	(03)5307-1175	(03)5307-1196	jschn@univcoop.or.jp	及川 郁子	http://jschn.umin.ac.jp/
22 日本助産学会	江藤 宏美	170-0004	東京都豊島区北大塚3-21-10 アーバン大塚3階 (株)ガリレオ学会業務情報化センター内 一般社団法人日本助産学会事務局	(03)5974-5310	(03)5907-6364	g019jam-mng@ml.gakkai.ne.jp	江藤 宏美	http://square.umin.ac.jp/jam/
23 日本新生児看護学会	宇藤 裕子	594-1101	大阪府和泉市室堂町840 大阪府立母子保健総合医療センター看護部内 日本新生児看護学会 事務局	(0725)56-3750	(0725)56-3750	neonatal@mch.pref.osaka.jp	宇藤 裕子	http://square.umin.ac.jp/~shinseij/
24 日本腎不全看護学会	水附 裕子	231-0005	神奈川県横浜市中区本町6-52 横浜エクセレントⅢ305 日本腎不全看護学会 事務局	(045)226-3091	(045)226-3092	a-uchida@sis.seirei.or.jp	内田 明子	http://ja-nn.jp/
25 日本生殖看護学会	野澤美江子	104-0044	東京都中央区明石町10-1 聖路加看護大学内 日本生殖看護学会事務局	(03)5550-2293	(03)5550-2293	jsin@slcn.ac.jp	三上	http://jsin.umin.jp
26 日本精神保健看護学会	野末 聖香	169-0075	東京都新宿区高田馬場4-4-19 株式会社国際文庫印刷社内	(03)5389-6254	(03)3368-2822	japmhn-post@bunken.co.jp	田中美恵子	http://www.japmhn.jp/
27 日本赤十字看護学会	守田美奈子	150-0012	東京都渋谷区広尾4-1-3 日本赤十字看護大学内	(03)5485-5777	(03)5485-5777	jrcsns@redcross.ac.jp	川嶋みどり	http://jrcsns.umin.ne.jp/
28 日本地域看護学会	村嶋 幸代	162-0825	東京都新宿区神楽坂4-1-1 (株)ワールドプランニング内 日本地域看護学会事務センター	(03)5206-7431	(03)5206-7757	ckango@zfhv.ftbb.net	村嶋 幸代	http://jachn.umin.jp/
29 日本糖尿病教育・看護学会	数間 恵子	170-0004	東京都豊島区北大塚3-21-10 アーバン大塚3F (株)ガリレオ学会業務情報化センター内 日本糖尿病教育・看護学会事務局	(03)5907-3750	(03)5907-6364	g015jaden-mng@ml.gakkai.ne.jp	数間 恵子	http://jaden1996.com/
30 日本難病看護学会	牛込三和子	156-8506	東京都世田谷区上北沢2-1-6 東京都医学総合研究所 難病ケア看護研究室	(03)6834-2290	(03)6834-2290	ns-nanbyo-ken07@igakuken.or.jp	牛込三和子	http://square.umin.ac.jp/intra/
31 日本母性看護学会	森 恵美	260-8672	千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1 千葉大学大学院看護学研究科 母性看護学教育研究分野内	(043)226-2412	(043)226-2414	jsnm.office@gmail.com	坂上 明子 小澤 治美	http://www.mcn.ac.jp/bosei/
32 日本慢性看護学会	河口てる子	150-0012	東京都渋谷区広尾4-1-3 日本赤十字看護大学内 日本慢性看護学会 事務局	(03)3409-0589	(03)3409-0589	jscin-office@umin.ac.jp	本庄 恵子	http://jscin.com/
33 日本ルーラルナース学会	成田 伸	329-0498	栃木県下野市薬師寺3311-159 自治医科大学看護学部内	(0285)58-7504	(0285)44-7257	support@jasrun.org	中村 美鈴	http://www.jasrun.org/
34 日本老年看護学会	太田喜久子	162-0825	東京都新宿区神楽坂4-1-1 オザワビル2F (株)ワールドプランニング内 日本老年看護学会事務センター	(03)5206-7431	(03)5206-7757	rounenkango@nqfm.ftbb.net	太田喜久子	http://www.rounenkango.com/
35 日本看護医療学会	渡邊 順子	433-8558	静岡県浜松市北区三方原町3453 聖隷クリストファー大学看護学部内 日本看護医療学会事務局	(053)439-1400	(053)439-1406	jsnhc-jimu@seirei.ac.jp	炭谷正太郎	http://www.jsnhc.org/leftpages/ask/ask.html
36 日本看護倫理学会	高田 早苗	150-0012	東京都渋谷区広尾4-1-3 日本赤十字看護学会内	(03)3409-0864	(03)3409-0589	jnea-office@umin.net	前田 樹海 谷口 千絵	http://jne.umin.jp/
37 日本創傷・オストミー・失禁管理学会	真田 弘美	169-0072	東京都新宿区大久保2丁目4番地12号 新宿ラムダックスビル(株)春恒社 学会事業部内 日本創傷・オストミー・失禁管理学会事務局	(03)5291-6231	(03)5291-2176	etwoc@shunkosha.com	真田 弘美	http://www.etwoc.org/
38 日本アディクション看護学会	松下 年子	350-1241	埼玉県日高市山根1397-1 埼玉医科大学保健医療学部 看護学科 丸山昭子研究室内 日本アディクション看護学会事務局	(042)984-4925	(042)984-4922	jsan@saitama-med.ac.jp	日下 修一	http://plaza.umin.ac.jp/~jaddict/